

読んでそりそりしたことを 名前)
つたえ合おう

- ◎ 登場人物(動物のことも)の行動や気持ちをとらえよう
- ◎ 文章がどんなふうになっているか知ろう

きつつきの商売

- ① 教か書 P16 ~ P25 までの物語をしっかりと読みましょう。
- ② 「きつつきの商売」で出てくる新しい漢字の練習をしましょう。
(1) 漢字ドリル 27 ~ 28
- ③ 教科書をよくみながら、もん題に答えましょう。

1 この物語の主人公はだれですか。() ()

2 きつつきがお店を開きました。おとやとはどんなお店だとかんばんに書きましたか。

3 「きつつきの商売」という物語は「1」「2」の二つの場面に分かれています。せりりしてみましよう。

	登場人物	きつつきと	1		きつつきと	2
場所	・	・	・	・	・	・
天気	・	・	・	・	・	・
きつつきは どんなことを しましたか。	・	・	・	・	・	・

4 「き」が「野」の音に聞こえた音について書きましょう。

① 野の音がえらんだ音は

② 音の長さは

③ 「き」が野の音を立たせた所は

④ 「き」はぶなの木のみきを

⑤ 「コーン」とぶなの森にこだまする音がどんな音か考えて
声を出して読んでみましょう。

「コーン」↓
あなたはどんな風に読みましたか？

⑥ 野の音はどんな風に聞こえていましたか。

⑦ 「き」はどんな様子でしたか。

⑧ 音をうんと長い時間聞いている二人はどんな気持ちだったか
思いますか。

⑨ ーの場面を読んだ感想を
書きましょう。

⑩ 気に入ったところを
イラストでかいてみよう

⑤ 「きつつき」が「野ねずみの家族」に聞かせた音について書きましょう。

① おとやの新しいメニューは ()
() メニュー。

あしたはできないかもしれない。

② とくべつメニューは百リルではなくて ()
()。

③ 野ねずみの家族は十二匹家族です。みんなで来ました。

「野ねずみ」 ↓ 父えん

「母えんねずみ」

「子どもたち」 ↓ 何びきですか。() ()

④ どうして家族みんなで来られたのですか。5文字で書きましょう。

⑤ 今日だけのとくべつ音どんな風に聞きましたか

	をとじて		をとじて		聞きました。
--	------	--	------	--	--------

⑥ そこら中のいろんな音とは？

ぶなの葉っぱの

地面からの

葉っぱのかさの

ぶなの木のずうとおくふかくから

--

これすべて

--

の音

⑦ とくべつメニューの雨の音につつまれていた野ねずみたちは
どんな気持ちだったと思いますか。

--

6

「きつつき」はおとやを商売にしました。
きつつきはくちばしでコミュニケーションと木にすてきな音をたてながら
あなをあげるのが「とく竟」です。

さあ。あなたなら、どんなお店をひらきますか。

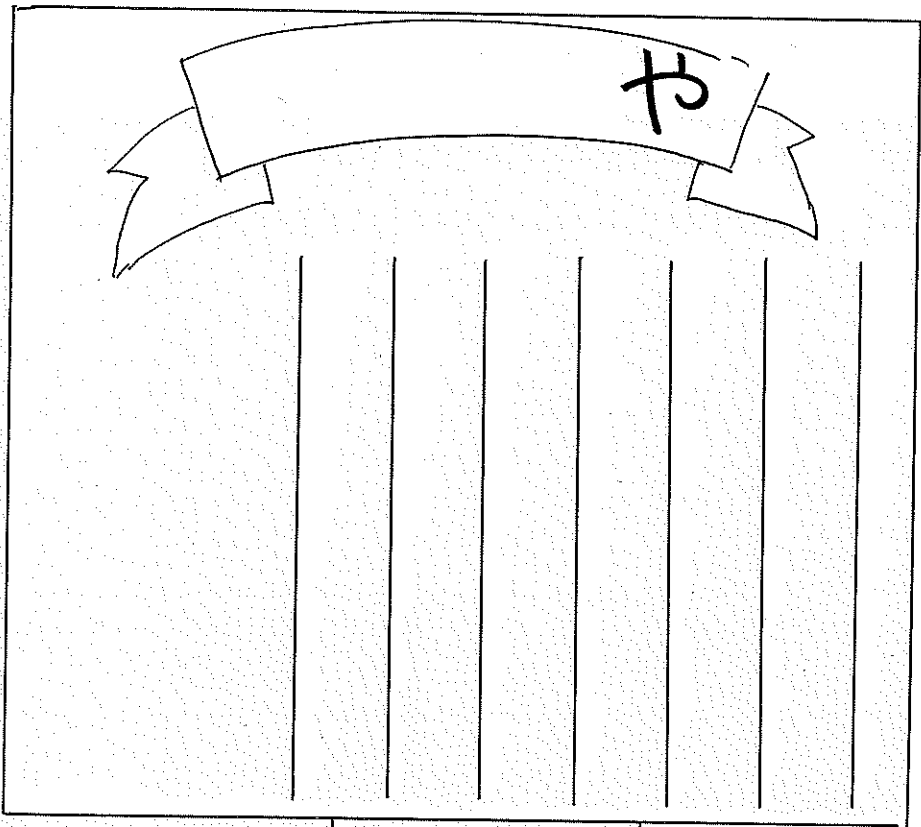
わたしの・ぼくの商売

① おみせは何やさんですか ()

) や

② どんなことを商売にしていますか。書き出してみましょう。
(何でもいじょうよ。)

③ さあ、きつつきのようにかんばんを書いてみましょう。



きつつきのかんばんを
お手本にしてみてね

☆☆ 自分の「とく竟」なことを
いかしてお店をひらこう☆☆
色をぬったり、イラストを書いたり、
くふうもしてみようね。
先生、みんなのお店、たのしみ!!

メニューや金がかくも
のっているよ
わかりやすいかんばんになるよ